

SDGs推進宣言



株式会社アキタ



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

令和4年3月1日

代表取締役社長 秋田 昌孝

SDGsの達成に向けた取組み

ダイバーシティ	廃棄物・3R推進
年齢・性別・国籍を問わず多様な人材を受け入れていきます。従業員の働き甲斐を促進し、一人一人のライフスタイルに柔軟に対応した労働環境の実現に取り組んでいきます。会社全体に占める女性の割合30%を目指します。(現在20%)	FSC認証取得等促進を通じた環境経営を実行していきます。工場内廃棄物の種類別分別の徹底と排出量の削減を目指します。現状、紙・金属くず等リサイクル可能なものを業者委託して再利用に取組んでおります。ペーパレス化、生産工程の見直し、再利用等で資源の量を今後も継続して見直していきます。
関連ゴール	関連ゴール
ゴール8.働きがいも経済成長も 	ゴール10.人や国の不平等をなくそう
ゴール5.ジェンダー平等を実現しよう 	ゴール12.つくる責任_つかう責任
ゴール9.産業と技術革新の基盤をつくろう 	ゴール14.海の豊かさを守ろう
ゴール13.気候変動に具体的な対策を 	ゴール12.つくる責任_つかう責任

CO2排出量削減	労働環境
LED化・省エネ車両の導入を行います。生産工程の時間短縮を考え、設備仕様の効率化に取組んでいきます。LED照明・空調設備・省エネ型機械設備への切り替えにより、使用エネルギーの削減、CO2排出量の削減に取組みます。デマンドコントロール機器により見える化を行っており、今後も継続していきます。	空調服等の配布、オイルミスト・製造現場空調の導入により、従業員の働く環境整備に取組みます。労働人口減少に向けたロボット化推進を進めています。
関連ゴール	関連ゴール
ゴール7.エネルギーをみんなに_そしてクリーンに 	ゴール13.気候変動に具体的な対策を
ゴール11.住み続けられるまちづくり 	ゴール3.すべての人に健康と福祉を
ゴール13.気候変動に具体的な対策を 	ゴール13.気候変動に具体的な対策を

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	SDGsは、Sustainable Development Goals =「持続可能な開発目標」の略称で、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際的な目標です。17のゴールと、各ゴールに関連する169のターゲットから構成されるSDGsには、世界規模で起こる貧困や差別、気候変動、健康・福祉など、2030年までに世界が優先的に解決すべき課題を示した、国際的な方針です。